

JAとりで通信

NO.423
2026.1.28

連載

連携医のご紹介

連載

老年歯科学講座



令和八年

新しい年を迎えて

院長 富満 弘之



新年あけましておめでとうございます。少し寒いお正月で2026年が始まりました。雪は降ったものの、日中の天気は良く、初詣に出かけた方も多かったでしょう。各々が願掛けた2026年の目標や誓いを胸に、今は日常の仕事に打ち込んでおられると思います。

2025年は病院の 約4分の3が赤字

昨年は病院にとって大変な年でした。皆さんは報道で「病院が危ない」、「病院が無くなる」等を急に知らされ、驚かれたことと思います。実は診療報酬改定や消費税増税などで2014年頃から病院経営は難しくなっていました。当院が所属する茨城県厚生連も様々な問題を抱えながら、2020年にコロナ禍が

始まりました。受診者数が激減したことで、止めの一発になると覚悟しましたが、恐ろしい病と思われたCOVID-19を診療し続けたことへの敬意として、その年から医療機関にコロナ対応した分相応の補助金が支払われました。その結果、2023年度末までこの補助金のお陰で病院の経営状況は改善し、私達も一息つくことが出来ました。しかし、補助金は打ち切れ、2024年度の診療報酬改定が0.88%の上昇にとどまったことから、病院経営が一気に悪化することは予想できていました。案の定、経営は悪化して約3分の2の病院が赤字になり、2025年は更に悪化して約4分の3の病院が赤字となりました。この状況を理由に、2026年度の診療報酬改定を少しでも経営改善に繋がるものにしようと、日本医師会や病院団体が報道の力を利用したことで皆さんが病院危機を知るに至りました。

今年 は院内改革 スタートの年

病院の経営危機が起きる理由を簡単に説明します。前段に診療報酬という言葉を使いました。全ての診療行為には決められた点数が付いています。神経診察は〇点、胸部レントゲンは△点という具合です。1回の診療における医療行為の総点数に10をかけた数字が診療報酬で、3割負担の患者さんにはその3割を請求し、残りは支払機関に請求することになります。診療の点数は2年毎に決められ、2026年が改定年度であり、2025年中から頻回に会議が行われて2026年初頭に決まります。最近30年以上にわたり診療報酬は基本的に抑制されています（仕組みの変更で2000年代中盤に少し良い時もありました）。その間も消費税は上昇し続けて10%になり、特に世界の紛争が始ま

った2022年頃から急激に物価高が進み、医療材料（薬、機器や器具など）費、水道光熱費は高騰し続けています。ご存じの通り、診療費に消費税はかけられませんが、大型機器や材料購入の際は消費税を病院は支払います。多くの病院は安定運営を目指して努力していますが、支出の増加割合はるかに上回るために赤字化しているのです。

当院は昨年3日間ですが、休日に開院して診療を行い、紹介を断らない努力を続け、何とか運営しています。今回、来年度の診療報酬は3.09%のプラス改定と決まりました。久しぶりのプラス改定ですが、半分は職員の給与アップに使う仕組みが提示される（これも大切です）と思われ、楽な病院運営は出来なさそうです。また、取手市は再開発の話もでたり、鎮まったりしており、この15年はどう推移するか不透明な部分が大きいです。しかし、どのような時代になっても対応できるように、今から院内改革を進めており、2026年はそのスタートの年と考えています。

日本初の 女性総理大臣が誕生

世間に目を向けると、2025年は大阪・関西万博があり、秋には東京世界陸上が開催されました。いずれも当初の予想より大いに盛り上がり、外国からも多くの観光客が来日しました。その後は12月に入るまで熊の出没騒動が続きました。私たちの生活圏は幸いなことに平野であり、熊が出没することはなさそうです。10月に全国の厚生連病院の職員が集まる学会、日本農村医学会が岐阜で行われて参加しました。厚生連病院は母体がJAということもあり、基本的に地方都市から山間地にあります。他人事のように感じていた私と異なり、学会期間中に行動を共にしていた数人の院長先生の携帯電話に「病院近くで熊の目撃情報が出ました。どのような対応しましょう？」と、各病院から連絡が入ってくるのを目の当たりにし、その深刻さを認識しました。そのため2025年の今年の漢字が「熊」ということも少し納得できます。

私にとって大きな出来事は日本初の女性総理大臣が誕生したことです。1985年に伊藤博文が初代の内閣総理大臣になっ

てから140年間、男性だけが総理大臣を務めてきました。2025年10月21日、自民党総裁に選ばれていた高市早苗さんが、女性で初めて内閣総理大臣に指名されました。何と104代目だそうで、戦後、女性に参政権が与えられてから約80年かかったことになりました。台湾問題に関する発言で口撃を受けることもあります。頭がよく機転が利くのに加えて、流行語となった「働いて、働いて・」の言葉通り、真摯に取り組んでいる姿勢が国民に見えており、高い支持率を保っています。私が感心したことは、財務大臣に片山さつきさんを指名したこと。これがなかったら、診療報酬のプラス改定は本当に小さかったと思われる。自分の行いたい政治のため、よく考えられた準備ができる方と改めて感じ、大いに見習いたいと思っています。

女性を周りが支える 仕組み作りを

日本は女性が活躍しにくい国と言われます。女性の労働市場参加率は高いものの、正規雇用の割合や管理職への昇進率が低く、実際にOECD加盟国189か国の中で、日本の女性管理職の割合は約15%（主要国は40%ほど）で

165位前後であり、これが活躍しにくい国の根拠になっています。私が生まれた頃、母親は家に居ることが普通でした。当時は4分の3の家庭で女性が専業主婦であり、2000年前に共働きの世帯が多くなり、最近結婚した夫婦は87%で共働きになっています。このような変化の背景には、日本経済が沈滞して共働きが必要ともありませんが、やはり女性も社会に出て活躍していたいという考え方の変化があると思います。

一方、我が国の問題として少子化があります。1966年（60年前）の出生数が136万人で、史上最大の落ち込みと言われました。しかし、現在はその半分の68万人しか産まれません。この理由のひとつに女性の社会への進出も挙げられています。仕事に打ち込みたい、キャリアを築きたいと考える女性が多くなり、独身生活の自由さや気楽さを失いたくないこともあり、結婚や出産を急ぐ必要性が感じられなくなつたようで、未婚や晩婚化が進み、出生数が減少しているとも考えられます。そんな中で誕生した女性首相です。今後ますます活躍の場が増え、活躍する女性も増加すると思います。私はこのような社会を歓迎しますし、その女性の周りの人々でしっかりと支える仕組みが作られるべきと思っています。最近では専業主夫や男性育児休暇という言葉も普通になりましたが、このような言葉



歯周病・虫歯を予防することは、 体の病気を防ぐ第一歩です

高齢者(嚙下)歯科科長 井口 寛弘

歯周病菌が血液に入る菌血症

歯周病は、歯ぐきや歯を支える骨に炎症が起こる病気です。進行すると歯がぐらついたり抜けてしまうこともあります。問題は口の中だけにとどまりません。歯ぐきに炎症があると、歯みがきのときに血液の中へ菌が入り込むことがあります。これを菌血症といい、心臓や脳、血管などに悪い影響を与えることが分かっています。

研究では、歯ぐきが健康な人でも歯みがきにより約20～25%*菌血症が起こると報告されており、歯ぐきが腫れていたり出血しやすい人では、その割合がさらに高くなると考えられています。例えば歯周病の人は心筋梗塞や脳梗塞のリスクが高くなることが報告されています。特に心臓弁膜症や虚血性心疾患との関連は様々な報告がなされており、いずれも歯周病菌が心臓に悪さをするというものです。

また、菌血症では動脈硬化を進めたり、慢性的な炎症を起こし、糖尿病に合併す

る諸症状を悪化させると考えられています。このため地域によっては、糖尿病専門医と歯科医師が協業で対応しているところもあります。

歯周病は全身の病気に影響

このように、歯周病は「口の病気」だけではなく「全身の病気」と深く関連しています。口の中を清潔に保つために欠かせない毎日の歯みがきと定期的な歯科検診は、歯を守るだけでなく、体の健康を守ることもつながります。

重篤な病気になると抜歯を含めた積極的な治療が難しくなるため、管理することに重きを置かざるを得なくなりますが、歯・入れ歯の病気は、体力があるうちは積極的な治療で回復が見込めます。特に代謝内科・循環器内科を受診中の高齢者の方は、今一度ご自身の口腔内環境を振り返り、気になる方は歯科医にご相談ください。



* Lockhart PB, Brennan MT, Thornhill M, et al. Poor oral hygiene as a risk factor for infective endocarditis-related bacteremia. J Am Dent Assoc. 2009;140(10):1238-1244.

連携医のご紹介

山村 医院

院長 山村 麻由

診療科目 整形外科・内科・小児科

	月	火	水	木	金	土	日
診療時間	8:00～12:30	○	○	○	/	○	○
	14:30～17:30	○	○	/	/	/	/

※土曜日は8時～14時

※日曜日は8時30分～12時30分

※整形外科は日曜日は休診

※日曜日は第4週のみ

(予約の方のみ、第1・2・3・5週は休診)

休診日 木曜日、祝日、お盆休み、年末年始

連絡先 茨城県龍ヶ崎市佐貫3-5-5 TEL 0297-66-0555



当院は1989年に前院長の山村邦男が龍ヶ崎市駅前が開業しました。駅から徒歩2分の場所に立地しています。2022年4月に山村麻由が入職し、2025年1月より新院長として継承し診療を行っています。専門は整形外科、リハビリテーション科ですが、一般内科、小児科など幅広い診療を行っています。内科は生活習慣病や風邪などの感染症を中心に診療を行っています。小児科において感染症はもちろん、予防接種など

も行っています。整形外科については骨粗鬆症から骨折、変形性関節症、腰痛疾患など幅広く診察しています。緊急を要する方、整形外科において手術を必要とする方はJAとりで総合医療センター様に相談し、受け入れていただいております。今後も緊密な連携を保ちながら地域の皆様に貢献できる医療を提供していきたい所存です。よろしくお願いいたします。

新人のご紹介

薬剤部



今年度、薬剤部では2人の新人さんを迎えることが出来ました。入職して約9ヶ月になりますが、これまで様々な業務を経験し非常に頼もしい存在となっています。

分からないことに関しても周りのスタッフに助言を求めながら2人で相談し、協力し合って業務を行ってくれています。

私たち先輩薬剤師も少しでも新人さんの力になれるよう、またお手本になれるよう努力していきたいと思っています。

薬剤部 島田 貴弘

全国厚生連栄養士協議会 全国統一献立

おすすめ郷土料理

愛知県 味噌田楽

令和8年1月16日の昼食に
患者さんにお出ししました



江戸時代に出版された豆腐の料理本「豆腐百珍」の中に豆腐を切って串に刺して食べる「田楽」が紹介されています。愛知県の三河地域では菜飯と田楽をセットで出す「菜飯田楽」が江戸時代の東海道の宿場町（吉田宿：現在の豊橋市）の名物料理でした。尾張地域では生麴を揚げて赤味噌を塗

った「麴田楽」があります。愛知では八丁味噌などの赤味噌を使い、木の芽をすって混ぜ込んだり上にのせたりして味わいます。こんにゃくや里芋の味噌田楽も親しまれ家庭料理の定番となっています。

（参考資料：農林水産省、うちの郷土料理）

材料 4人分

木綿豆腐1丁 450g
練り辛し、木の芽 適宜

【練り味噌用】

赤味噌（豆味噌） 100g
砂糖 50g
みりん 50g
酒 50g

作り方

- ① 豆腐は水切りする。（田楽豆腐を使用してもよい）
- ② 練り味噌の材料を鍋に入れ、生味噌のかたさまで練り上げる。
- ③ ①の豆腐を8等分に切り、竹串に刺す。
- ④ ③を強火で水気が乾く程度に両面を焼く。
- ⑤ 焼き上がったら②の味噌を塗り、味噌の表面を軽く焼く。
- ⑥ 木の芽と練り辛しを添える。

※練り味噌は、つやが出るまで十分練り上げないと豆腐に塗ってから柔らかくなり、食べる時に垂れるので注意する。豆腐から出る水分が多くなならないようしっかり水切りする。

1人分（4個）の栄養価

エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	食塩相当量 (g)
130	8.3	5.0	0.5



✉ 出産の時も、その前も長い間入院でお世話になりました。先生も看護師さん、助産師さんもみんな優しく、とてもありがたかったです。また、妊娠する機会があったら、お世話になりたいです。ありがとうございました。

✉ 切迫早産で出産する前から入院していたのですが、医師、助産師さん看護師さん、みなさん親切で丁寧で寄り添ってくれて、またJAで産みたいなと思いました。

✉ しんどい時や、辛い時に親身になって話を聞いてくれた。



✉ 入院中先生をはじめ皆さんに優しくして頂き、入院生活を安心して過ごすことができました。ありがとうございました。



✉ 出産後の体調や赤ちゃんのお世話に関する事など、様々な面でサポートして頂き、とても心強かったです。祝膳もとても美味しく、産後の期間を安心して過ごすことができました。

✉ 本当に大変お世話になりました。スタッフの皆様の温かくて素晴らしいサポートのおかげで無事に元気な子を出産することができました。皆さんお忙しい中でも、笑顔で声かけくださり、産後の不安定なメンタルの中でも安心して過ごすことができました。もし万が一機会があれば...ぜひまたお世話になれたらと思います。

✉ 途中からの転院でしたが先生も助産師さんもみんな優しく安心して出産できました。今まで3か所産婦人科で出産しましたが、先生と助産師さんは断トツで素晴らしかったです。ありがとうございました。



✉ 先生もスタッフの皆様も本当に優しく感じが良くてとても良かったです。特に先生には産前からずっとお世話になりいつも優しく丁寧で説明してくださり安心して通院、入院できました。また子供を授かった時は同じ先生にお願いしたいと思っています。入院担当の看護師さんもととても良い方で心が折れそうな時優しくしてくださり本当に感謝しております。ありがとうございました。

✉ 初めての出産でしたが、手堅いサポートで不安なく出産出来ました!本当にありがとうございました!

地域医療講演会

令和8年

2月7日 土

午後2時開講

(午後1時30分開場)

会場 JAとりで総合医療センター 3階講堂

取手市本郷2-1-1 ☎ 0297 - 74 - 5551

肺がん治療と緩和ケアの最前線

～人生100年時代を自分らしく生きるために～

Session1

肺がん治療の最前線

JAとりで総合医療センター 呼吸器内科医 尾形 朋之 先生

Session2

緩和ケアの最前線

JAとりで総合医療センター 呼吸器内科医 山下 高明 先生

入場無料 先着順。予約はいりません。

お問合せ：取手大利根ライオンズクラブ事務局

☎ 0297 - 74 - 1226

共催：取手大利根ライオンズクラブ・取手市身体障害者福祉協議会

協賛：JAとりで総合医療センター



「JAとりで通信」のアンケートにご協力をお願いします

右のQRコードからアンケートを開きお答え頂くようお願いいたします。



今月の表紙

富士山のイメージを描きました。「JAとりで通信」をより多くの皆様にお読み頂くため、工夫を重ねて行きたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。